

# 後期高齢者医療制度に怒る道民の会

NO. 75

2013年 事務局：北海道社保協  
2月25日 電話011-758-2648 FAX011-758-4666

## 年金月2万5千円の93歳から133円の差し押え!

異常な差し押さえはやめよ!

2.21 北海道後期高齢者医療広域連合議会

2月21日、北海道高齢者医療広域連合議会が行われ、「2013年度一般会計予算・後期高齢者医療会計予算」「第2次広域計画」などが論議されました。主な議論の内容を紹介します。

### 差し押え 「命にかかると問題」 広域連合として要綱を!

○2011年度で、26市133件884万円、なぜ増えたのか

⇒市町村の判断で取り組んでいる結果

○高齢者から差し押えはあってはならない。異常な事態が広がっている(右図)。歯止めをかける必要がある。少なくとも、差し押え執行停止の要綱を広域連合として決める必要ではないか

⇒関係法令もある。市町村の権限と責任を尊重すべき

○紹介した事例についてどう思うのか? 差し押えの実態をつかんでいるのか? ⇒1件1件の具体的内容は把握していない。

### 【23件差押をしている市の実例】

◆93歳	年金収入	302,490円
	預貯金	1343円
	差押額	133円
◆73歳	差押額	302円
◆81歳	差押額	653円
◆86歳	差押額	296円

### 保険証の発行期間を2年から1年に戻すのはやめよ

○過去に1年から2年になった。なぜまた1年に戻すのか?

⇒厚生労働者から1年にした方がよとの事務連絡がある。1割負担の人が所得が増えて3割負担になった場合、前の保険証を利用して過誤が生じる。道は保険証の回収率が4割で過誤が増えているため。

【複数年の広域連合【宮崎(3年)、青森・東京・神奈川(各2年)】

○2年に変えたのは、実務や経費が抑えるためだった。いくら増えるのか? 自治体の反応は?

⇒広域連合-保険証の印刷と郵送代で2485万円増、市町村-郵送代(全て郵送した場合)5680万円  
市町村から郵送代が増えると懸念の声もある。

経費増は最大8,165万円

■短期証明書は2年に一度の保険証一斉更新の際に発行したので、発行件数増の危険性もあります。

### 医療費抑制の計画はやめよ

### 第2期広域計画(5年計画)について

○道の医療費「適正化」計画の調和を上げている。在院日数の数値目標が設定されている。今も病院からの退院が迫られるなど、いろいろな問題がある。強制退院など危惧される。

⇒連携など強め結果として進む。必要な医療が受けられるようにする。

○「重複・頻回受診者対策」が新たに加えられたが、何を基準にどこで判断するのか? 患者の権利や医師の権限を脅かす、法的にも問題では。重複を是正する指導はできないと話す保健師もいる。

⇒市町村に委託する。訪問指導の対象者はレセプトで、市町村と相談して判断。主治医と調整した上で行う。患者の権利や医師の権限を脅かすものではない。札幌市国保で行われていた。

### 保健事業

○特定健診の向上のために、努力義務から義務にすべきではないか ⇒国へ要望するか検討する

怒る会は、これまでも差し押え問題など要請してきましたが、引き続き働きかけをします。